

# コース選択



❖ 文学部生は2回生から、いずれかのコースに所属し、コースごとに定められたカリキュラムに沿って専門教育科目を履修していくことになります。

❖ 1回生の間から、各学科の基礎的な知識について学ぶことのできる概論や基礎論を受講して、様々なコースの基礎的な話を聞いたり、教員、学生によるコースガイダンスに参加するなどして、自分の興味のある事柄や分野についてじっくり考えることが重要です。

❖ 1回生が、学科・コースの内容をよく理解し、志望コースを決めるためにも、文学部では随時ガイダンスが開催され、情報が提供されています。

❖ 実際に先輩方がコース選択の際にどのようなことを考えていたかも、ぜひ参考にしてみてください。

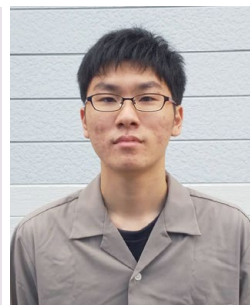
△ コースの定員数を超過し、希望者全員を受け入れることができない学科・コースができた場合、主に1回生前期の成績を基準に、選抜が行われることがあります。場合によっては、希望した学科やコースにおいて選抜が行われる可能性もあるので、注意してください。

## コース選択の流れ

- 4月初め 入学、新入生ガイダンス
- 6月上旬 第1回コースガイダンス
- 8月下旬 学生によるコースガイダンス
- 9月下旬 第2回コースガイダンス
- 10月中旬 コース別相談
- 12月上旬「学科・コース志望届」提出
- 12月下旬または1月下旬 コース決定

(\*2020年度のスケジュールです。)

❖ 入学当初に興味があったことは何ですか？



社会学コース2回生  
ふくい わたる  
福井 航さん

私は入学する前から社会学に興味がありました。その理由は、社会問題、特にいじめや差別に関するニュースを見る際に、そういったことが起こってしまう背景や仕組みといった根本的な理由を知った上で考えることが出来るようになった上であるからだと思います。

❖ コースを決めたきっかけは何ですか？

社会学に興味があったとはいえず、他のコースについて知らないまま決定してしまうのはもったいないと思い、少しでも気になった学科の概論や基礎論を履修するようにしました。そのうえである程度候補を絞り、最終的にはコースガイダンスで先生方のお話を聴きました。そこで、社会学について、その目的が社会現象の「メカニズム」を説明することであったり、適切な研究方法を用いることが出来れば非常に多様なものを研究対象にできるといったことを知り、まさしく私の興味・関心と一致した学問であると感じたことが決め手になりました。

❖ コース選択を迎える1回生へ、アドバイスをお願いします。

普段の生活を振り返って、気になることはないか探してみてください！コースを選ぶ第一歩になるはずですよ！

❖ 入学当初に興味があったことは何ですか？

入学当初は人文社会系科目全般に興味があり、その中でも特に歴史学・民俗学・宗教学などに興味がありました。また、高校時代に歴史学でエッセイを執筆したため大学でも続けて世界史を専攻しようと思っていました。

❖ コースを決めたきっかけは何ですか？

まずコース選択のために自分の興味・関心で学習できそうな学科の概論を履修しました。現在のコースに決めたきっかけは、それぞれの概論の講義の中で私は自身の出身地に対してあまりに無知であると思い知らされたからです。私の出身地である沖縄は日本だけでなく中国を筆頭に近隣のアジア諸国と深い繋がりがあります。私はそれらに興味を持つこともなく過ごしていましたが、大学での学びに触れていく中で「アジア」という枠組みの中で自分の故郷を探究・分析してみるのも面白そうだなと思って現在のコースを選択しました。

❖ コース選択を迎える1回生へ、アドバイスをお願いします。

小さなことや身近なことでも自分の興味・関心について考えてみてください。



アジア文化コース2回生  
とけし りお  
渡慶次 理緒さん

## 興味探求

コースを選ぶ際は、研究テーマだけで見るとはならず、自分の興味のある事柄について色々な視点で見えていく必要があります。例えば本冊子のテーマである「扉」についても、多様なイメージを含む言葉であり、様々な観点からのアプローチが可能です。

